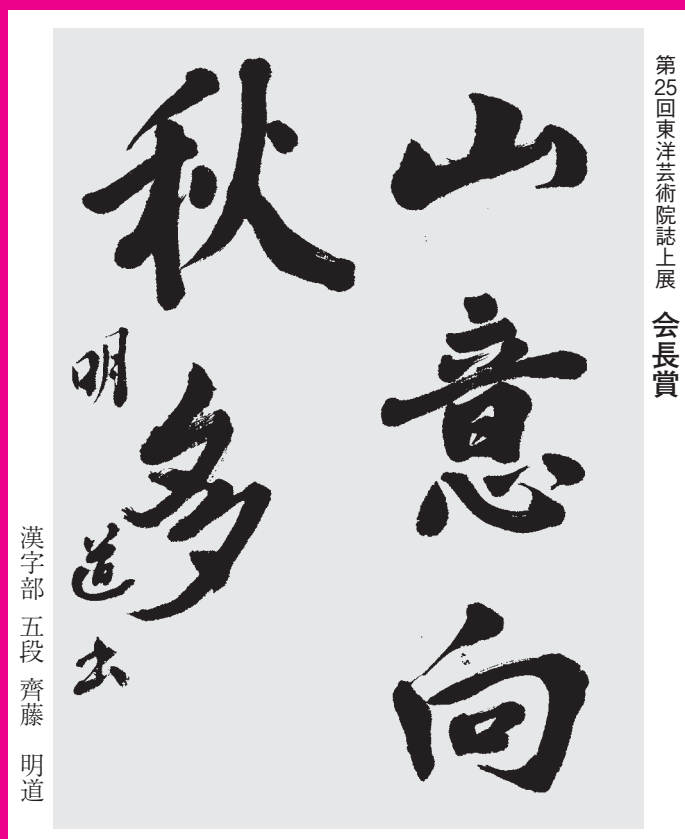


# 書 の 美

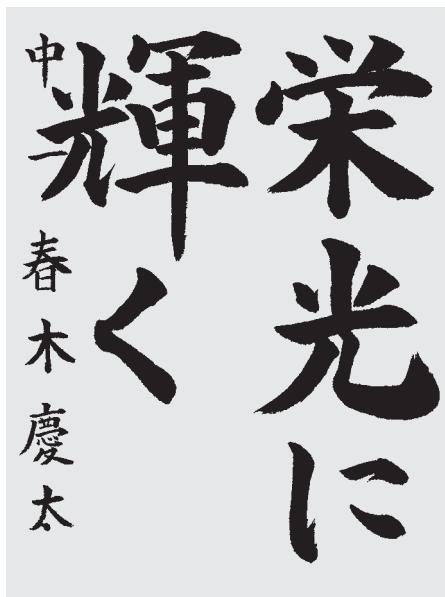


2026 - 1

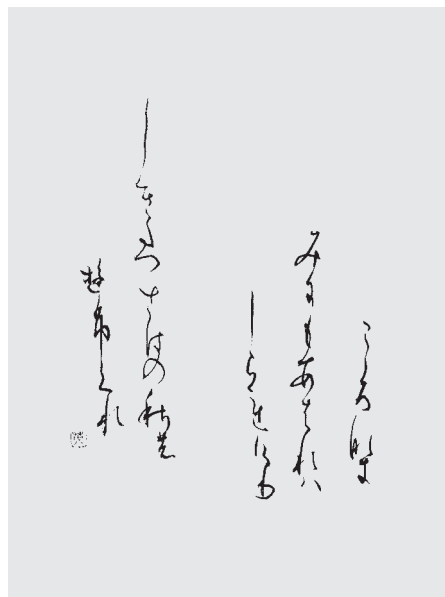
創刊700号

創刊700号記念  
第25回 東洋芸術院誌上展

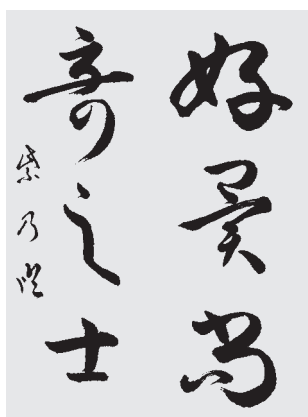
東洋芸術院賞



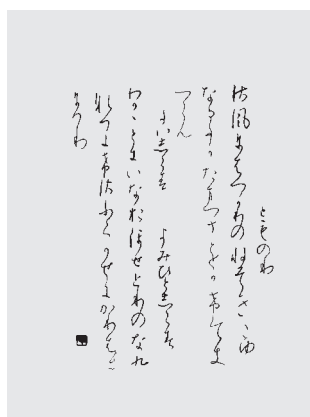
春木 慶太



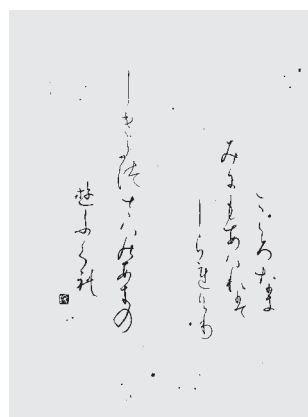
長塚 英治



小笠原紫乃

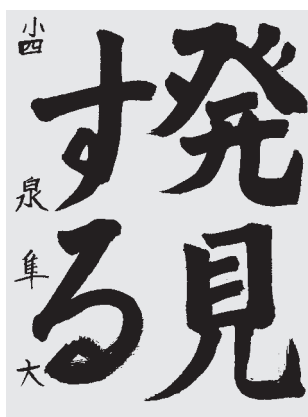


玉井 申子

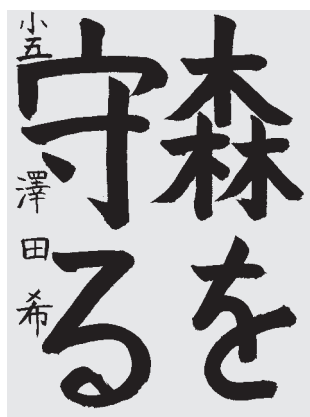


下田 玲子

審査員特別賞



泉 隼大



澤田 希



住田 一誠

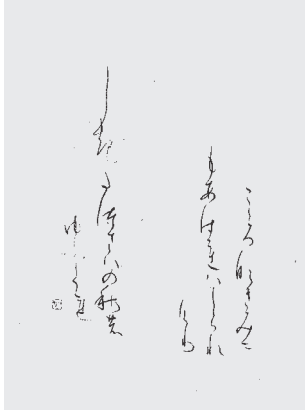
創刊700号記念  
第25回 東洋芸術院誌上展

賞状

と副賞

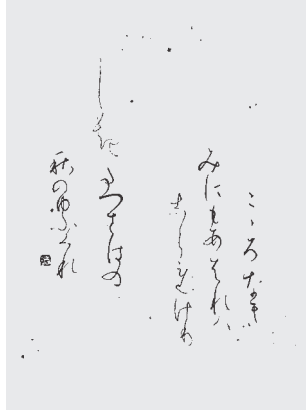
の引き渡し、送付については、五頁をご参照ください。

紙 賞



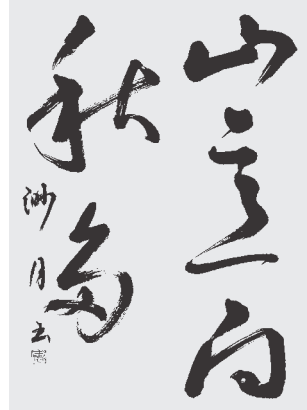
井田かおる

墨 賞



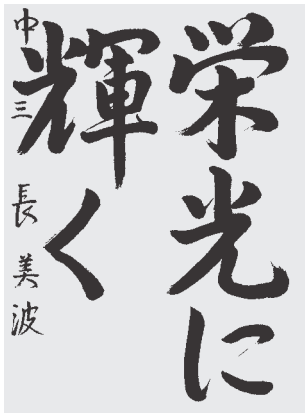
久保 法子

筆 賞



富永 渺月

文房三友賞



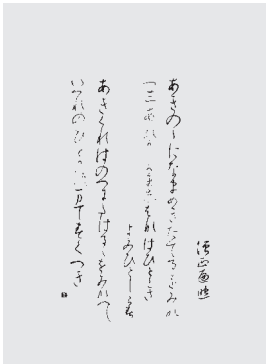
長 美波



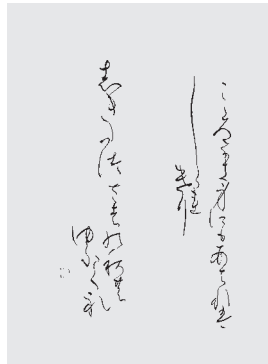
山本 遼



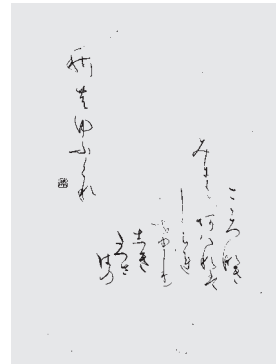
二宮 詩乃



金子 美樹



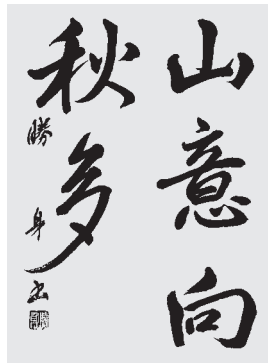
長 むつみ



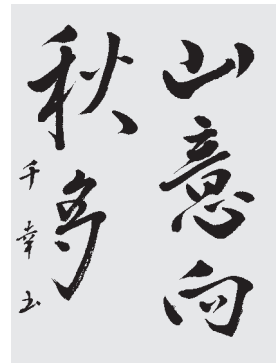
中尾 清苑



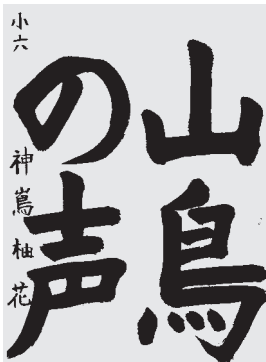
吉村 浩子



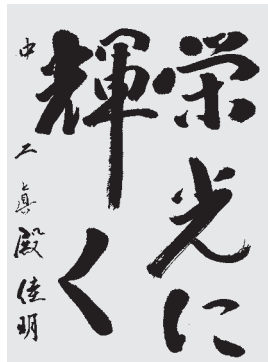
藏本 勝身



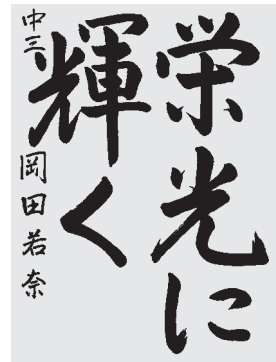
福田 千幸



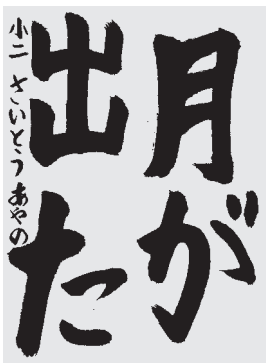
神嶋 柚花



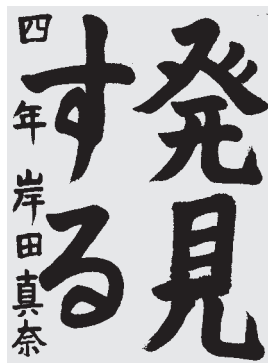
眞殿 佳明



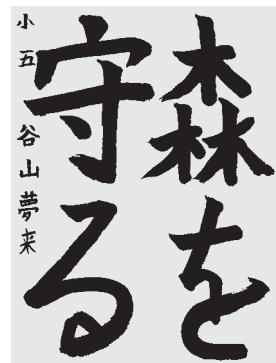
岡田 若奈



齊藤 綾乃



岸田 真奈



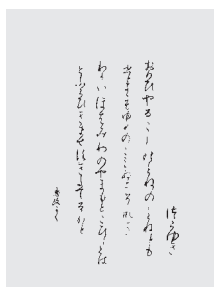
谷山 夢来

創刊700号記念  
第25回 東洋芸術院誌上展

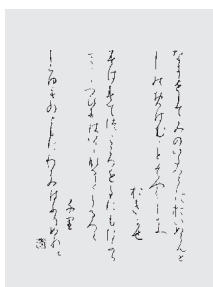
奨励賞

賞状  
と副賞

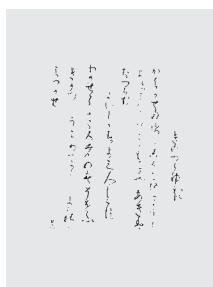
の引き渡し、  
送付については、  
五頁をご参照ください。



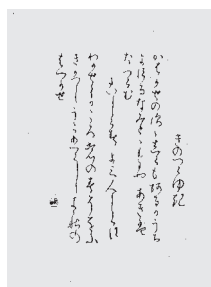
忠政 秀樹



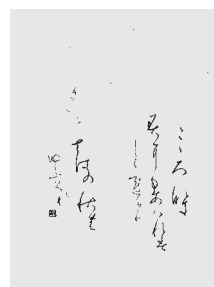
井田 孝子



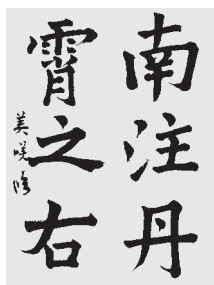
木村 里美



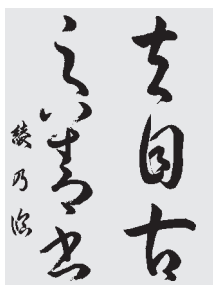
岸田 紗世



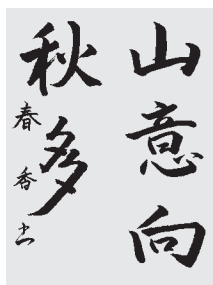
柳井 敏彦



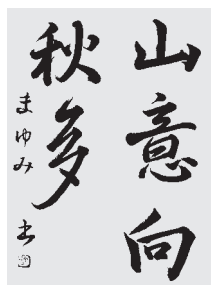
道明 美咲



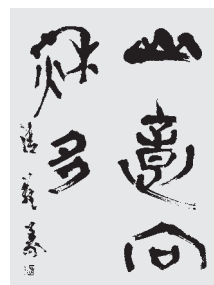
岡田 綾乃



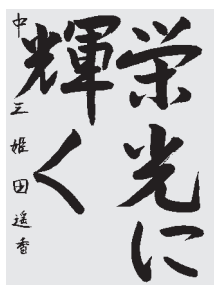
鷹西 春香



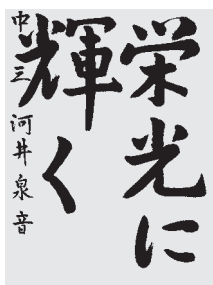
岸本まゆみ



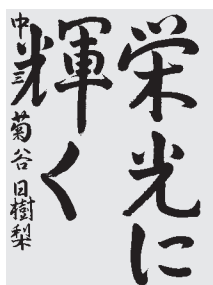
中尾 清苑



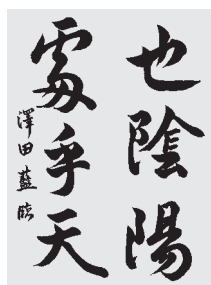
姫田 遥香



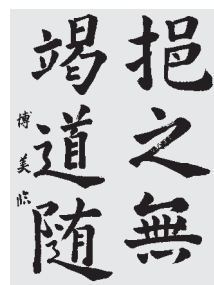
河井 泉音



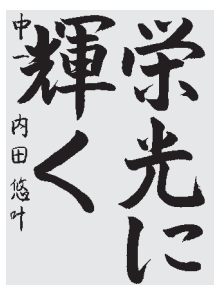
菊谷日樹梨



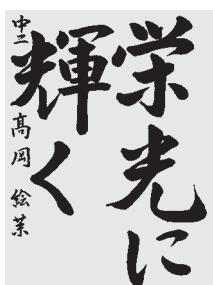
澤田 藍



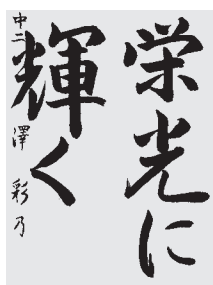
田原 博美



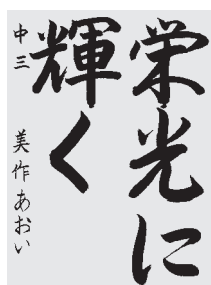
内田 悠叶



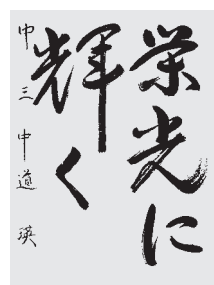
高岡 絵茉



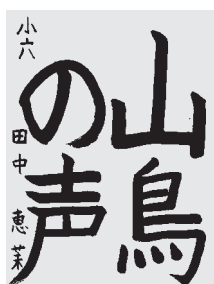
澤 彩乃



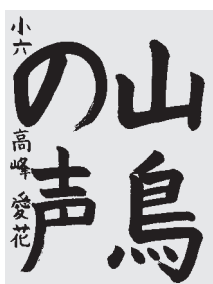
美作あおい



中道 瑛



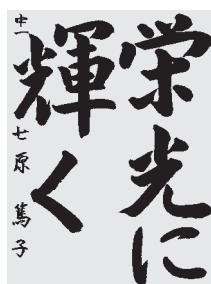
田中 恵菜



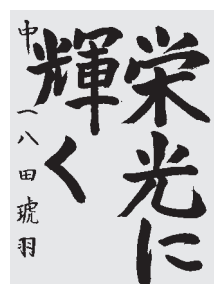
高峰 愛花



高橋 侑歩



七原 篤子



八田 琥羽

創刊700号記念  
第25回 東洋芸術院誌上展

奨励賞

賞状と副賞

の引き渡し、送付については、五頁をご参照ください。

彼岸花を畦に植えると  
雑草除けの効果がある  
中一五地中道海斗

中道 海斗

修学旅行では滋賀県で  
信楽焼を体験します。  
小六二地高橋侑歩

高橋 侑歩

神戸博物館へ、ゴッホ  
の絵を見に行きます。  
小四契水田蒼人

水田 蒼人

夏珠沙華  
多藤茂吉  
秋の彼岸に近づくと  
日の光が地に沁み込むように  
寂かになって来る。  
この花はそのところに一番  
美しい。彼岸花という  
名のあるのはそのためである。  
六段 田原博美

田原 博美

夏珠沙華  
多藤茂吉  
秋の彼岸に近づくと  
日の光が地に沁み込むように  
寂かになって来る。  
この花はそのところに一番  
美しい。彼岸花という  
名のあるのはそのためである。  
六段 田中千風悠

田中千風悠

夏珠沙華  
多藤茂吉  
秋の彼岸に近づくと  
日の光が地に沁み込むように  
寂かになって来る。  
この花はそのところに一番  
美しい。彼岸花という  
名のあるのはそのためである。  
初段 草地千芽子

草地千芽子

夏珠沙華  
多藤茂吉  
秋の彼岸に近づくと  
日の光が地に沁み込むように  
寂かになって来る。  
この花はそのところに一番  
美しい。彼岸花という  
名のあるのはそのためである。  
二段 福田千幸

福田 千幸

夏珠沙華  
多藤茂吉  
秋の彼岸に近づくと  
日の光が地に沁み込むように  
寂かになって来る。  
この花はそのところに一番  
美しい。彼岸花という名  
のあるのはそのためである。  
二段 岡田綾乃

岡田 綾乃

五年 寺岡依愛  
の山鳥声

寺岡 依愛

小六 村岡直樹  
の山鳥声

村岡 直樹

小六 松田結愛  
の山鳥声

松田 結愛

小六 三宅柚衣  
の山鳥声

三宅 柚衣

五年 美作あかね  
守森るを

美作あかね

小六 松田拓大  
の山鳥声

松田 拓大

小三 水野星花  
の文化

水野 星花

四年 有村心桜  
の文化

有村 心桜

小三 鈴木敦久  
の文化

鈴木 敦久

三年 住田大志  
の文化

住田 大志